

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称 施策Ⅱ-1-8 食の安全の確保

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 薬事衛生課長 伊藤 耕 電話番号 0852-22-5257

事務事業の名称	獣医師確保対策事業	
目的	(1) 対象	県民・事業者
	(2) 意図	獣医師を採用し、公衆衛生対策の推進を図る
事業概要	・近年、獣医師職員を確保することが困難な状況が続いているおり、獣医師職員を確保するための説明会や職場体験等の対策を実施する。	

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	採用率	年度					単位	
			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		
式・定義	公衆衛生獣医師採用者数/公衆衛生獣医師募集人員×100	目標値		100.00	100.00	100.00	100.00	%	
		実績値	75.00	66.70	100.00	50.00			
		達成率		66.70	100.00	50.00			
指標名			年度					単位	
			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		
			目標値		0.00	0.00			
			実績値	0.00	0.00	0.00			
式・定義			達成率		0.00	0.00		%	

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	565	659
うち一般財源(千円)	565	659

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

・獣医師の採用募集人員に対し、採用者が不足する状況が続いていることから、平成22年度から獣医師確保対策事業を開始した。平成27年度の採用予定者4名に対して2名を採用することができた。
 採用者数 H22:4名 H23:3名 H24:2名 H25:4名 H26:2名
 獣医科大学生のインターンシップ H26年度実績:10名
 獣医師奨学金賞与 H26年度実績:2名

6. 成果があったこと（改善されたこと）

・5年連続して複数名の獣医師を確保することができた。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

・依然として公衆衛生獣医師の確保が困難な状況が続いている。

②困っている状況が発生している「原因」

・獣医科系大学の学生に島根県出身者が少ない。
 ・公務員としての、公衆衛生獣医師業務の理解不足。

③原因を解消するための「課題」

・農林水産部と連携して、獣医科系大学の学生に対し大学訪問やインターンシップを通じて、業務内容や処遇等をPRする必要がある。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

・公衆衛生獣医師を確保するため、引き続き農林水産部と連携し、大学訪問やインターンシップを行うとともに、県内高校生に対し、獣医科系大学への進学を勧奨していく必要がある。

◎課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）